

## 「きぼう」利用の週間予定表

2016年3月15日現在

月日	曜日	イベント内容
3月14日	月	・ELF初期機能確認準備作業
3月15日	火	・ELF初期機能確認準備作業
3月16日	水	
3月17日	木	
3月18日	金	
3月19日	土	
3月20日	日	

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

### 略語

ELF: 静電浮遊炉

Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価  
(代表研究者: 大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)

Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)

Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)

Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測

SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置

MAXI: JEM搭載全天X線監視装置

ExHAM: 簡易曝露実験装置

CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

## 「きぼう」利用の週間予定表

2016年3月15日現在

月日	曜日	イベント内容		
3月21日	月	Multi Omics 実験	Area PADLES 取付け作業	[継続実施中]  ○船内利用 ・Stem Cells実験(※冷凍・ 冷蔵庫(MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験(※冷凍・ 冷蔵庫(MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・Multi Omics実験準備作 業(3月下旬頃まで)
3月22日	火			
3月23日	水			
3月24日	木	Multi Omics 実験		○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション (SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視 (MAXI) ・簡易曝露実験装置 (ExHAM)を利用した曝露実 験 ・高エネルギー電子、ガン マ線バーストの観測 (CALET)
3月25日	金			
3月26日	土			
3月27日	日			

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語      Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価  
               (代表研究者: 大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)  
       Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
               (代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)  
       Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
               (代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)  
       Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測  
       SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置  
       MAXI: JEM搭載全天X線監視装置  
       ExHAM: 簡易曝露実験装置  
       CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置